

両備システムズグループ 事業拡大に伴い藤崎センターに第4棟建設

～BPO 部門、2020年に1.5倍の事業拡大目指す他、職場環境整備～

9月12日（月）起工式開催

平素は大変お世話になり、誠にありがとうございます。

株式会社両備システムズ（岡山市南区豊成二丁目7番16号、社長：松田 久）を中心とする両備グループの情報系企業数社が、事業拠点とする両備藤崎センター（岡山市中区藤崎564番-5）にて、BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）事業拡大と、今後の増員計画をにらみ、緊急時の災害等にも対応可能な、「安全・安心・快適」をコンセプトとした、第4棟を新築する運びとなりました。

つきましては下記内容にて、起工式を執り行いますので、お知らせいたします。

記

式典名称 両備藤崎センター第4棟 起工式

開催日時 平成28年 **9月12日（月）9：30～10：15** 予定

開催場所 岡山市中区藤崎564番-5

参加者 代表取締役会長兼CEO 小嶋光信、代表取締役社長兼CEO 松田 久
代表取締役副社長 三宅健夫、取締役副社長 松田 敏之 他関連役員など

両備藤崎センター第4棟の概要

建物構造：4階建鉄骨造

延床面積：約4,800㎡

建築費用：約10億円

設計会社：株式会社アーキスコープ

施 主：株式会社両備システムズ

施行会社：株式会社大本組

竣工時期：2017年3月末

建物仕様：1・2階：株式会社リョービシステムサービス（以下RSS）入居。

需要拡大が見込まれるアウトソーシングビジネス（BPO）向けスペース

3・4階：株式会社両備システムソリューションズ（以下RSOL）入居。

業務拡大による従業員増に対応する事務所スペースを計画

屋 上：太陽光パネルを設置し省エネ対策、及び、災害時対策にも備え蓄電池を設置。

バリアフリー対策：エレベータ、多目的トイレ設置

セキュリティ対策：監視カメラ、静脈認証装置

その他：既存棟との屋根付連絡通路設置。リフレッシュルームを設置

既存棟概要

1 棟：2 階建、RSS アウトソーシング部 100 人

2 棟：2 階建、RSOL 140 人

3 棟：3 階建、1 階 RSS 営業 25 人、2 階リオス 46 人、2・3 階 RS ソフトウェア事業部 140 人

*新棟（4 棟）完成により、1 棟 RSS、2 棟 RSOL が 4 棟に移ります。

4 棟完成後概要

1 棟：共用会議室、共用倉庫化

2 棟：RSS ソフトウェア部 110 人（※現在、豊成にいる部隊です。藤崎に移動します）

3 棟：1 階総合受付、応接室（増室）、2 階リオス 46 人 2・3 階 RS ソフトウェア事業部 140 人

4 棟：1・2 階 RSS アウトソーシング部 130 人、3・4 階 RSOL150 人

5 年後の増員予定数（ ）内記載

新入社員による増員（RSS のみ BPO の拡大によりパート増）

2 棟：RSS ソフト 140 人（+30 人）

3 棟：2 階リオス 50 人（+5）、2・3 階 RS ソフトウェア事業部 180 人（+40）

4 棟：1,2 階 RSS アウトソーシング部 200 人（+70）、3,4 階 RSOL 210 人（+60）

災害時対応

太陽光パネルにより、危機管理室（通常会議室として使用）にて非常用電源を利用可能としています。10～20 人程度のコマンドメンバー（指示者）が停電時でも情報交換可能なよう、最低限の照明、電話、PC、充電など利用分の電気供給を可能としています。

*緊急時電力供給（蓄電池より）最大出力 4.8 キロワット（6～10 時間程度利用可能容量）

RSS での BPO 業務関連売上目標は下記となります。

2016 年：13 億円

2020 年：20 億円

両備システムズグループ：

（株式会社両備システムズ、株式会社両備システムイノベーションズ、株式会社リョービシステムサービス、株式会社両備システムソリューションズ、株式会社リオス、株式会社エス・シー・ラボ、株式会社シンク）

平成 27 年度 7 社連結売上高：208 億円／社員数：1,345 人